

## 理事長あいさつ

NPO法人相馬フォロアチームは、相馬市内の園児・児童・生徒・教員等を対象にして、東日本大震災により生じた心理的ショックを緩和・解消することを目的として平成23年6月に設立されました。

設立時は勿論のこと、その後の運営に関しまして、多くの方々から絶大なるご支援を頂戴してきておりますことに心から感謝をいたします。

震災から7年の歳月が過ぎ、相馬フォロアチームの活動も津波被災4校中心の取り組みから、市民全体を対象にした活動へと徐々に変化をしております。また、関係機関との連携においても、教育分野だけでなく、福祉や医療との関わりも増えてきました。

今、子どもたちを取り巻く環境に目をやると、Line、YouTube、Twitter等のSNSが急激な発達をし、日々進化しております。これらのことは、子どもたちの成長の過程での時間の使い方に大きな変化をもたらしてきています。

一人きりで過ごす時間の劇的な増加は、体力の低下、精神力の弱体化等、さまざまな問題を内包し、いずれ大きな社会問題へと加速していくのではないかと危惧するところです。

今後、このような内容に対するカウンセリング活動は、国レベルで、ますます大切になると考えております。

今後もより一層のご支援をよろしくお願い申し上げます。

平成30年5月

NPO法人相馬フォロアチーム理事長 羽根田万通



特定非営利活動法人

相馬フォロアチーム

〒976-0042 福島県相馬市中村2-2-15 LVMH子どもアート・メゾン

電話 0244-35-6200 FAX 0244-35-6215

URL <http://www.soma-ft.org/> E-mail [sft@soma-ft.org](mailto:sft@soma-ft.org)

## 1 沿革

平成23年	6月1日	磯部小学校、磯部中学校、中村第二小学校、中村第二中学校へ定期的なスクールカウンセラー派遣
平成23年	6月2日	特定非営利活動法人相馬フォロアーチーム設立 理事7名、監事1名、事務局長1名、スタッフ6名 理事長に山田耕一郎、副理事長に長 有紀枝が就任
平成23年	9月1日	日立木小学校へスクールカウンセラー派遣
平成23年	11月1日	玉野小学校へスクールカウンセラー派遣
平成24年	4月1日	理事長に羽根田万通、事務局長に渋佐常範が就任 アート・メゾン予定地に仮設事務所を設置し、生涯学習会館より移転 山上小学校へスクールカウンセラー派遣
平成25年	4月1日	事務局長に齋藤順至が就任
平成25年	12月2日	事務所をLVMH子どもアート・メゾンに移転
平成26年	4月1日	カウンセラー3名・保健師1名から、カウンセラー4名体制 世界の医療団からカウンセラーの支援派遣
平成26年	7月2日	LVMH子どもアート・メゾンが正式にオープンし、相談室での相談を開始
平成27年	4月1日	カウンセラー3名体制
平成28年	4月1日	事務局長に堀川幸一が就任

## 2 設置の趣旨

相馬市内の子ども、保護者、教員に対して、震災により生じた心理的ショックを緩和するための心理的なケアを行い、市民の心の健康の維持に寄与するとともに、子どもたちの生きる力を育むことを目的とする。

## 3 活動方針

- 子どもの「自分らしさ」と「たくましさ」を育て、未来の可能性を広げる。  
また、子どもたち一人一人に自己を見つめさせ、自分らしい生き方ができるようにする。
- ・ 子どもたちの成長における様々な悩みに寄り添い、不安や悩み、PTSD様反応などの解消を目指すとともに、自分の足で未来に向かって歩めるよう自信に結びつく支援を行う。
- ・ 地域社会における特色を汲み、伝統と文化を尊重し、学校・家庭への支援を行うことで、子どもの生活が安定するように働きかける。
- ・ 子どもたちが人々とつながりを持つことができるように支援し、個々に持っている「困難をはね返す力」を引き出していく。
- ・ 子どもが生活していく上で必要となる「生きる力」を身につけられるような働きかけを行う。
- ・ 個を尊重し、それぞれが違う特性を持ちながら長所を生かし、それぞれが輝ける場所を見つけられるように関わる。

## 4 組織

### (1) 理事会

理事長	羽根田 万通(会社役員)	副理事長	長 有紀枝(難民を助ける会理事長)
理事	上 昌広(NPO法人医療ガバナンス研究所理事長) 宮澤 保夫(星槎グループ会長) 佐藤 達雄(税理士)		近藤 菜々子(弁護士) 片寄 雅彦(医師)
監事	反畑 正博	事務局長	堀川 幸一

### (2) スタッフ

担当	職名	氏名		
心理支援	カウンセラー	城戸 有未 守屋 光 岡部 楓		
事務局	事務局長	堀川 幸一	事務員	齊藤 玲子

## 5 事業の概要

### (1) 学校巡回型心理支援

#### ① スクールカウンセリング

- ・ 児童生徒や保護者へのカウンセリング活動
- ・ 震災遺児への継続的・多面的な見守り活動及びカウンセリング
- ・ 教員が児童・生徒の問題を効果的に解決できるような援助

学 校	担 当	曜 日
磯部小学校	守屋 光	木
磯部中学校	岡部 楓	木
中村第二小学校	城戸 有未、岡部 楓、戸川亜希子(世界の医療団)	月・火・水
中村第二中学校	城戸 有未、守屋 光	火・水

#### ② 教職員への支援

- ・ 教員研修の実施と講師派遣

#### ③ 緊急支援

- ・ 児童・生徒等に関わる事件や事故が発生した際に、上記以外の学校にも短期、集中的にカウンセラーの派遣

### (2) 拠点型心理支援

#### ① LVMH子どもアート・メゾン相談室での活動

- ・ 乳幼児から18歳までの子どもに関する来所相談
- ・ 保護者の希望に応じて、幼稚園、保育所、学校、関係機関との連携

場 所	担 当	曜日・時間
アート・メゾン相談室	城戸 有未、守屋 光、岡部 楓	平日(9時~17時)

### (3) 他機関と連携した心理支援

- ① 関係機関や組織、教育機関との連携・協働
- ② 子育て支援(保健センターや自立支援協議会巡回相談へのスタッフ派遣等)